

シルバーくだまつ

星のさと

No.59

平成29年6月20日

編集発行 / 公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600 印刷 / 富田印刷株式会社



平成29年度 定時総会

平成29年度下松市シルバー人材センター定時総会が5月30日（火）10時から下松市勤労者総合福祉センターにおいて多数のご来賓をお迎えし、会員422人（含む委任状）出席のもと盛大に開催されました。

松浦理事の総合司会により、栗岡理事の開会宣言・市民憲章唱和、官田理事長の挨拶に続き、ご来賓の中から下松市長、山口県周南県民局長、下松市議会議長の3名の方に代表してご祝辞をいただきました。

議長には石田幸宣氏が選出され、村岡事務局長が平成28年度事業報告、収支決算報告、定款の変更について、監事の選任についての4議案を提案し、原案どおり承認決議されました。

また、議事に先立ち理事長より事業発展に貢献された永年在籍会員48人（25年在籍3人、20年在籍1人、15年在籍26人、10年在籍18人）に対して、表彰状並びに記念品が授与されました。

本日、平成29年度下松市シルバー人材センターの定時総会に、会員の皆様には、多数、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございました。ありがとうございます。

また、近藤下松副市長をはじめ、ご来賓の方々には、ご多忙のところをご臨席賜りまして厚くお礼申し上げます。

昨今の景気の動向は、一部に改善の遅れも見られるものの、緩やかな回復基調が続いているとのことですが、当センターの平成28年度の事業実績を平成27年度と比較してみますと、会員数は9名減少

ごあいさつ



理事長
官田 敏彦

し、一般労働者派遣事業を含めた受託件数は22件増加しましたが、受注契約金額は約239万円の減少となっております。

企業や一般家庭からの受注契約金額の減少、また会員につきましても、65歳までの継続雇用や定年制の廃止等による入会会員の減少、高齢化等の状況下にあつて、また、天候不順もあった中で、まづまづの事業実績と思っております。

さて、本年度、当センターは、昭和62年8月に設立をされまして、30年の節目の年に当たります。

この間、当センターは、比較的順調にその成果を上げて参りましたが、これもひとえに下松市をはじめ関係諸機関のご指導・ご支援、地元企業、市民の皆様の温かいご理解・ご協力、さらには会員、役職員の皆様のたゆまないご尽力によるものと深く感謝申し上げます。

今後、人口の減少、少子高齢化が、ますます進展する中で、地域社会の活性化、高齢者の生きがい対策としてのシルバー人材センターの役割は、ますます重要となっておりますことから、今後も、センターの効

率的な運営、安全・適正就業の徹底に努めますとともに、会員、役職員が一体となつて、課題であります会員の確保・拡大、就業機会の確保・拡大に努め、地域社会から信頼される団体として、地域の期待に応えて参りたいと思っておりますので、関係各位の一言のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、ご挨拶といたします。

平成28年度 事業実績

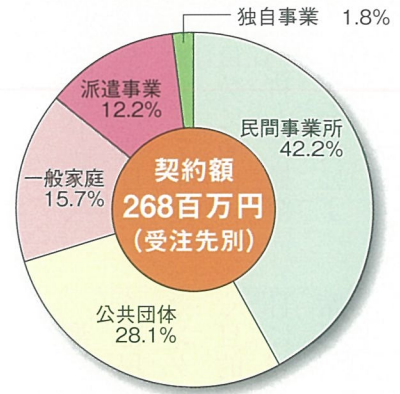
我が国の経済情勢は、デフレ脱却と経済再生を最重要課題とした経済政策が推進されたことにより、緩やかな回復が続いているといわれていますが、世界経済を見ると不安定な要因を数多く含んでいます。

こうした中、当センターの平成28年度の事業実績（一般労働者派遣事業も含む）は、前年度に比べて受注件数が22件の増、受注契約金額は約239万円の減となりました。収支決算においては、平成28年度も、適正な財務管理に努め、収支相償を図りました。

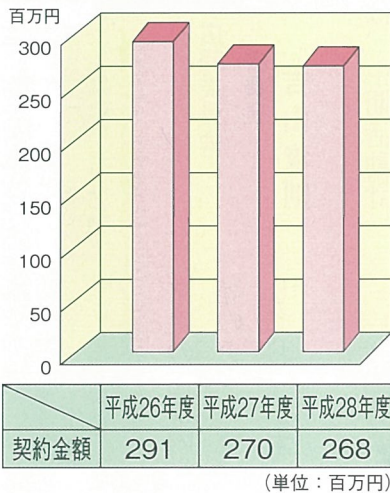
就業率は、前年度に比べて、3.7ポイントの減となりました。

会員・役職員が一丸となって、地域社会の信頼と期待に応えながら、シルバー事業の推進に努めてまいりました。

受注先別契約金額の割合



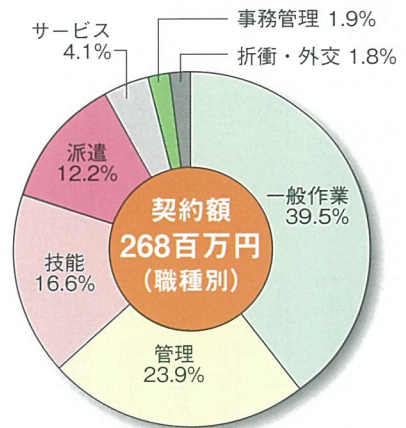
受注契約金額の推移 (一般労働者派遣事業も含む)



年度末会員数の推移



職種別契約金額の割合



受賞者名簿 (敬称略)

【理事長表章】

25年在籍会員 (3人)

藤井 芳江 田中 スエ子 内山 眞佐子

20年在籍会員 (1人)

内富 さつき

15年在籍会員 (26人)

栗岡 宗弘	伊藤 忠夫	中村 良子	鳴井 衛	御厨 憲義	清水 孝俊
藤山 孝二	磯部 昭雄	間部 金司	松本 迪	波多野 悦子	辻田 盛義
田中 隆一	飯田 陽子	森中 洋二	土本 良雄	松永 静子	長野 光雄
井上 義孝	内山 タケ子	相本 昌子	藤崎 照敏	三吉 孝男	河村 義城
小本 和彦	兼政 茂				

10年在籍会員 (18人)

瀧田 陽一	大木 ヤスヨ	原 尚子	後藤 定子	近藤 勝	前田 久子
松原 進	兼田 享	石田 幸望	佐々木 静枝	芥川 美津枝	坪井 晴己
宗 増夫	松田 眞由美	田口 エミ子	尼崎 貴代美	内山 春日	尾高 明夫

平成29年度 委員会報告

*各委員会の概略は以下の通りです。



総務委員会
委員長
宮川 照之

当委員会は、6人の理事で構成されており、「自主・自立・共働・共助」のシルバー人材センター設立理念の基、センターの発展目指して活動しています。

- ① 定時総会の運営
- ② 新入会員説明会の運営
- ③ シルバーまつりの運営
- ④ 親睦旅行の実行
- ⑤ 会員研修会・親睦会の実行
- ⑥ 地区懇談会の計画

また、中期計画の中では、会員の確保・拡大を重点項目として取り組んでいます。7年連続減少している会員数に歯止めをかけるために、「新入会員紹介カード」を活用し、会員による会員拡大に努めてまいります。



広報委員会
委員長
吉山 俊則

広報委員会では、中期活動計画に基づき、シルバー人材センターの、活動を広く市民の方にも理解して頂く目的で、ホームページの充実と普及啓発活動を重点活動としております。ホームページについては、担当職員の方にもご協力して頂き、『事務局だより』・会報『星のさと』・『あじさいだより』・『安全だより』等タイムリーに更新されております。

普及啓発活動については、広く市民の皆様にもシルバー人材センターの活動を、理解して頂く目的で、毎年10月の第三土曜日に、多くの会員の皆様にも出席して頂き、奉仕活動としての、道路清掃・シルバー人材セン



安全委員会
委員長
官田 敏彦

ターの仕事内容及び、会員募集等のチラシを、各戸配布を実施しております。

当委員会は、皆様がいとも元気で、明るく、楽しく「安全就業」される事を願って、委員長を中心に9人体制で活動しています。『安全第一』安全はすべてに優先するを掲げ、事故防止の徹底と安全意識の高揚に努めていきます。

重点目標として

- ① 基本の遵守
- ② 安全の確保
- ③ 健康管理と健康増進

を掲げ、「安全就業基準」を守り、「事故ゼロ」を一年間続けることを目指し努力してまいります。



就業開拓委員会
委員長
玉木 章嘉

当委員会は、就業機会の確保・拡大をはかり、発注者への適正就業基準の徹底を協力要請し、交代要員の確保と技術の向上に努める事を目的に活動し、委員長を中心に4人の理事が所属しています

委員会を3回、中期基本計画関係を2回開催し、就業開拓活動やチラシ配布等を行ってまいります。

今後の取り組みとして、次のような事を計画しています。

- ① 発注者への訪問
- ② 未就業会員の個別訪問
- ③ ガイドラインに沿った適正就業基準の策定

を推進して参ります。

健康マイレージに 取り組みましょう



下松市健康増進課
保健師
田村 沙織

みなさんは「健康マイレージ」を知っていますか？健康マイレージとは健康づくりに取り組み、必要ポイント（35ポイント）を貯めると得点カードが交付され、県内の協力店舗でサービスや特典を受けることができるという事業です。

◆ポイントをどうやって貯めるの？

①健（検）診の受診（必須項目）

健（検）診は必ず1つ以上受ける必要があります。定期検診や特定検診、各がん検診、人間ドック等が対象で、1つの検診につき10ポイント獲得できます。ぜひ受診しましょう。

②健康教室・イベント等への参加、地域行事への参加、ボランティア活動

1回につき5ポイント獲得できます。市がおこなっているものだけでなく、いろいろな健康教室やボランティア活動に積極的に参加しましょう。

③生活習慣病の改善に向けた取り組みの目標設定・実践

目標を設定すると1ポイント、さらに実践できると1日につき1ポイント獲得できます。「1日3食きちんと食べる」など生活改善に関わることなら何でも良いです。自分にできそうなことを目標にして少しずつ取り組んでみましょう！

チャレンジできる方は18歳以上の下松市民の方もしくは市内に在勤、在学の方です。ポイントが貯まったら市の保健センター

健康百話



にチャレンジシート（保健センター等で配布しています）を持ってきていただければ特典カードをお渡しします。

自分の健康のためにもなり、特典ももらえる、この「健康マイレージ」にみなさんぜひ取り組みましょう！

下松市では、5月から2月末まで各種検診を実施しています。1年に1回、検診を受けてご自身の体の状態を確認しましょう。詳しくは、

5月初旬頃に緑色の封筒で届く「ケンシンガイド」をご覧ください。ご不明な点は、健康増進課までお気軽にお問い合わせください。



検診のご案内

■がん検診

- ◎胃がん検診
- ◎肺がん検診
- ◎大腸がん検診
- ◎子宮がん検診（隔年）
- ◎乳がん検診（隔年）
- ◎前立腺がん検診

■特定検診・高齢者の健康診査

74歳までの方は、加入されている医療保険者から特定検診の案内が届きますのでご確認ください。（国保の方には、がん検診案内と一緒に受診券をお送りしています。）75歳以上の方は、5月中旬頃青い封筒で受診券が届いていますのでご確認ください。

■歯周疾患検診

今年度40・50・60・70歳の方は歯周疾患検診が無料で受診できます。

■75歳の歯科健康診査

昨年度75歳になった方は、7月から歯科検診が3000円で受診できます。（水色の受診券が届きます。）

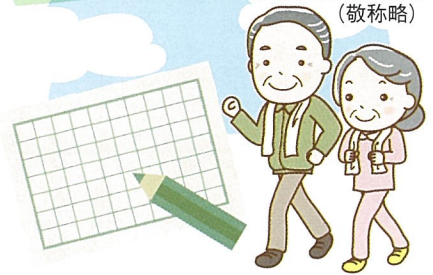
問い合わせ先：下松市健康増進課

電話 41-1234



会員のひろば

(敬称略)



久保1班
大木末子
(家事援助班)

いつの間にか会員になって17年になりました。

介護・掃除・病院の外回りの管理等、就業していろいろな経験や知識を得ることが出来ました。

センターの行事や同好会にも参加し、共に楽しむ仲間も増えました。

就業も趣味を楽しむ感覚で元気の源になっています。お陰で健康状態もよく、年齢より若く



花岡2班
三吉京子
(家事援助班)

見られます？人に必要とされることは、心強いことです。これからも、日々無駄にすることなく、コツコツと自分のスタイルで人生を楽しみたいと考えています。

シルバー会員になって7年・・・当初は作業になれなくて、仲間の方達に迷惑かけているのでは、と心配していました。最近是要領もわかり元気に楽しく、墓地の掃除・室内清掃等就業しています。

会員同士でよい知恵を頂き、発注された方に喜んでいただき、社会とのかかわりが出来たようで、嬉しく思っています。就業の日は主人も協力してくれて助かっています。



旗岡1班
井上元洋
(公園緑地管理)

今後、新しい事にも挑戦し、残り数十年の人生を体に気をつけて、毎日を有意義に過ごしたいと願っています。

入会して除草班に所属しています。除草の仕事をしているせいか、公園・街路樹の植え込み・花壇などの雑草は生えていないか？無意識に目を向けています。よく旅をしますが、どの観光地も創意工夫され、調和のとれた美しい町並みに感動しています。

下松市は、昨年度『住みよさランキング』全国18位となりました。美しい街全国トップを願っています。今日も又、雑草と向き合っています。素敵な表示を見つけました。



旗岡1班
保見隆
(イベント班)

「ありがとう 季節の香りを運ぶ道」

会員になって約5年。イベント班等、多様に就業しています。今年3月5日、普段は交通量の少ない夜間に行われている「英国向け高速鉄道車両の陸送」を日中に行うイベントが開催されました。その際、産業観光課の依頼で、駐車場のライン引きや案内業務に携わることが出来ました。県内外から3万人の見物客で大変な賑わいでした。その他テントの設営、撤去・カート整理・測量補助・煙突掃除・墓地清掃・家具移動等、動けることに感謝して、これからも頑張っていけたらと思っています。

平成28年度 会員研修会および親睦会

1月21日(土) 午前11時下松市市民交流施設「ほしらんどくだまつ」で、「会員研修会及び親睦会」が開催され、59人のみなさんが参加されました。

官田理事長のあいさつで始まり、研修会では「家族の絆で、うそ電話詐欺被害防止」のテーマで、市職員と下松警察署の方4人の寸劇がありました。「被害に遭わないために」はどうしたらよいか、その被害者宅とカ



モリスト(犯人)の寸劇でしたが、そこには笑いがあり、また真剣に聴き入る人もいました。還付金詐欺として、下松市では、4件1130万円の被害があり、高齢女性の被害が最も多いということでした。

研修会終了後、卓上での「交流会」は急に賑やかになり、食事しながらの楽しい談笑が始まりました。しばらくして、待ち遠しかったカラオケ・演芸発表になり、ステージではそれぞれご自慢ののどを披露、そしてみごとな演芸に、みなさんは惜しみない拍手を送っていました。また國井市長さんも特別出演され、会場は大いに盛り上がりました。

さあ、おたのしみ抽選会。発表されるごとに、ため息と拍手が起こり、入賞した人のVサインや、歓声があがり、この会はクライマックスに達しました。もれなく参加賞があることに、みなさん納得されたようで、最後は全員で「ほけな小唄」を歌い、この会も盛会裏に終えることができました。

平成29年度 安全・適正就業 推進大会



*日時 7月8日(土)
10時~12時

*場所 スターピアくだまつ
2階展示ホール

*内容

○講演(仮題)
「高齢者の交通安全について」
講師

下松警察署交通課長
○表彰(安全標語)
○ヒヤリ・ハット事例紹介

今年も開催いたします。昨年は、多くの会員さんの失敗体験談の発表等、新たな試みも取り入れ、たいへん盛況でした。皆さんの日ごろの就業のためになる内容を企画していきますので、多くの方のお誘いあわせの上、ご参加ください。

表紙に寄せて

下松市シルバー人材センターの剪定班は、現在約20名で作業されております。一般家庭からの、作業依頼が大多数だそうです。丁寧な仕事ぶりには、定評があり、毎年の利用者も多くおられます。仕事量に対し、人員不足気味であり、多くの会員の皆様の参加を募集中との事で、未経験者も大歓迎です。講習会等を通じて親切丁寧に指導して頂けるそうです。

編集後記

平成29年度定時総会が、近藤副市長始め、来賓の方々をお迎えし、盛大に開催されました。本年度、下松市シルバー人材センターも、30周年を迎えることが出来ました。超高齢者社会を迎え、シルバー人材センターの役割は、更に大きなものとなると予想されます。『星のさと』は、更なる充実を図るとともに、読み易く、親しみ易い広報誌をめざし頑張つてまいります。夏に向かい、益々暑い日が予想されますが、会員の皆様におかれましては、なお一層の、健康管理に努めて頂きたいと思っております。

広報委員一同

カメラポ

2/28 火

未就業会員共同作業



3/1 水

第7回 地区懇談会 (未武3～7班)



4/26 水

明るく楽しく元気に交流会



5/30 火

平成29年度 定時総会

